



LIGHT UP

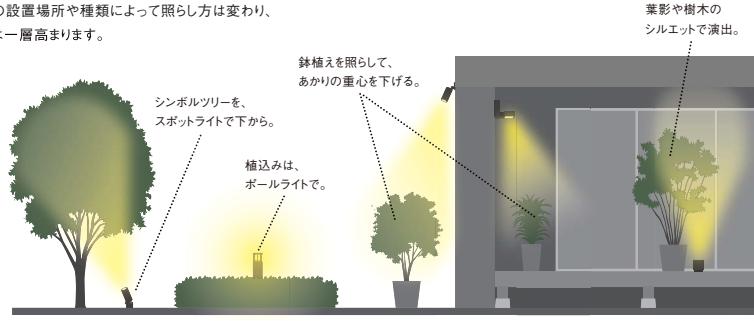
演出

植栽や建材・素材を美しく照らし、
エクステリアの魅力を高める。

ただ明るくするのではなく、ポイントを押さえて照らす。
そうすることで植栽や建材は違った表情を見せ、
エクステリアの魅力もさらに引き立ちます。
そんな演出のためのライティングテクニックをご紹介します。

植栽の魅力を引き立てるライティングポイント

植栽の設置場所や種類によって照らし方は変わり、魅力は一層高まります。

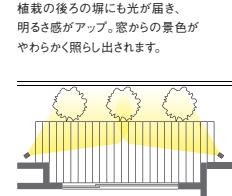


植栽は2方向から照らすと影が和らぎ、やわらかい印象に。



おすすめ器具
スポットライト
LGW40090 LE1 ×2
→P.280

おすすめ器具
スポットライト用フレード
LGK02070 ×2
→P.281



植栽にあかりを潜ませる。

低いあかりを暗すように配置。
植栽が発光しているような、あかり演出ができます。



おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45810Z
→P.260

おすすめ器具
スポットライト
LGW40130 LE1
→P.284

鉢植えを照らし、あかりの重心を下げる。

低い位置にあかりが生まれ、
落ち着いた雰囲気が漂います。



おすすめ器具
スポットライト
LGW40054 LE1
→P.285

おすすめ器具
スポットライト
LGW40054 LE1
→P.285

軒下に葉影や樹木のシルエットを描く。

集光タイプの器具で葉の陰影や樹木のシルエットを映し出し、立体的なあかり演出が楽しめます。



おすすめ器具
スポットライト
LGW40091 LE1
→P.280

壁面に葉影や樹木のシルエットを描く。

視線の先に表情のある陰影が生まれ、空間にメリハリが生まれます。



おすすめ器具
スポットライト
LGW40140 LE1
→P.284

植栽を上から照らして、葉影をテッキに描く。

まぶしさに配慮して、
室内から見えないように器具を設置します。



おすすめ器具
ユーバーナルブレケット
ネック
LGW80622 LE1
→P.288

草花を照らす場合は、演色性の高いあかりを。

花や葉の色が自然に見え、
美しさが引き立ちます。



おすすめ器具
ポールライト
LEDガーデンライト
XLGE7330 LE1
→P.273

低い植栽は横、または上から。

植栽がドラマチックに浮かび上がり、
「庭のオブジェ」として、空間のアクセントになります。



おすすめ器具
ポールライト
LEDガーデンライト
XLGE7012 LE1
→P.265



ガーデンの主役は樹木や草花。照明器具ではありません。植栽に溶け込むコンパクトな器具がおすすめです。

おすすめ器具
エクステリアスタンド
ネック
LGW45925 LE1
→P.258

おすすめ器具
ポールライト
LEDガーデンライト
XLGE7111 LE1
→P.265

枝ぶりのよい樹木は、2灯で広範囲を照らす。

横に広がる樹木も2灯ならしっかりライトアップでき、躍動感もより引き立てることができます。



おすすめ器具
エクステリアスタンド
丸型
LGW45925 LE1
→P.258

大きな樹木は、ハイパワーのスポットライトで。

高さもボリュームもある樹木は、100形相当のあかりでしっかり照らします。桜の木なら、夜桜が楽しめます。



おすすめ器具
スポットライト
丸型
LGW40120
→P.282

葉の少ない株立ちの樹木は下から照らす。

正面から照らすと光が通り抜けてしまうので、樹木の下から照らし、樹木全体に光を回します。



おすすめ器具
スポットライト
丸型
LGW40090 LE1
→P.280



おすすめ器具
ポールライト
LEDガーデンライト
XLGE7612 LE1
→P.267

枝葉が密集している場合は、外側から。

広範囲にしっかりと光がまわるように、少し離れた位置から角度をつけて照らします。



おすすめ器具
スポットライト
丸型
LGW40075 LE1
→P.281

植込みの中の背の高い樹木は、上下配光タイプ。

植込みの草木を同時に照らすことで、印象的なあかりの演出が可能になります。



おすすめ器具
ポールライト
LEDガーデンライト
XLGE7111 LE1
→P.265

樹木のシルエットは、壁面からの間接光で。

壁面と樹木の間にスポットライトなどを配置し、間接光で樹木を照らすと、シルエットが美しく浮かび上がります。



おすすめ器具
スポットライト
丸型
LGW40081 LE1
→P.281

樹木の後ろにある壁を利用するライティング。



シャドウライティング

壁面に美しい影を描き、庭のアクセントをつくるテクニック。植栽を正面から照らします。



シルエットライティング

植栽の輪郭を美しく魅せ、落ち着いた雰囲気をつくるテクニック。植栽の背面を照らし明暗差をつくります。

植栽ごとに、電球色・温白色を使い分ける。

常緑樹は、落ち着いた雰囲気にするなら電球色で。桜などの白色系の花は、お庭にしっかりと調和させたいなら電球色。花を際立たせたいなら温白色を。



電球色



電球色



温白色



温白色

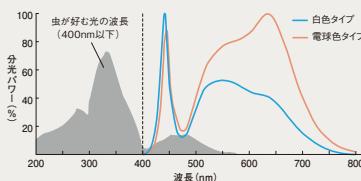
紅葉など赤みのある樹木は電球色で照らして、赤みをより引き立て鮮やかに。



電球色

LEDは植栽に優しく、虫も寄せつけにくい。

紫外線や赤外線を含まないあかりなので、エクステリアにびったり。



近隣への配慮が不可欠。

敷地内から漏れる光も計算し、樹木などに狙いを定めましょう。明るすぎない、ほどよいライティングが上質な光景をつくります。



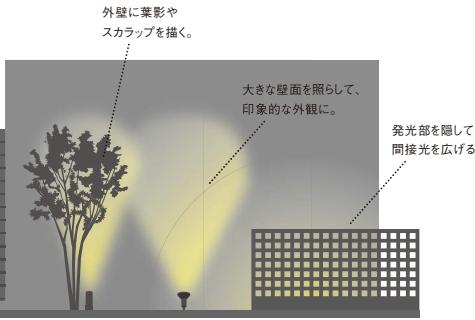
まぶしさに配慮
隣家に光が当たらないように照射方向には注意が必要です。



フレードを使ったり照射方向を調整したり、光束が通行者の視界に直接入らないように。

建材・素材を照らし、魅力を高めるライティングポイント

エクスエリアにはライトアップすることで、魅力が引き立つ個性豊かな建材・素材がたくさんあります。



壁面に葉影を描くように、植栽をライトアップ。

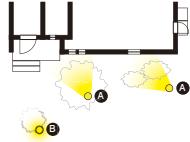
角度をつけてスパイクタイプのスポットライトで。
立体感のあるファサード演出ができます。



おすすめ器具
スポットライト
エクステリアスタンド
丸型
LGW40090 LE1
→P.280



おすすめ器具
スポットライト
エクステリアスタンド
丸型
LGW45840 LE1
→P.259

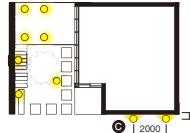


大きな壁面を照らして、印象的な外観に。

スポットライトなどで照らし上げることで、
昼と夜で表情がガラリと変えられます。



おすすめ器具
スポットライト
エクステリアスタンド
丸型
LGW40120
→P.282



壁のテクスチャーを、下から照らす。

テクスチャーの凹凸が描き出され、表情が豊かに。
ノイズにならないコンパクトな器具がおすすめです。



おすすめ器具
スポットライト
丸型
LGW45920 LE1
→P.258

木質素材を照らし、落ち着いた印象に。

色が綺麗に見える演色性の高い美ルックLEDなら、
素材の色も引き立てます。



おすすめ器具
スポットライト
丸型
LGW40075 LE1
→P.281

玉砂利を照らす。

低い位置から水平に照射。玉砂利は一つひとつ形や大きさが異なるので、
表情豊かな光と影が浮かび上がります。



おすすめ器具
スポットライト
丸型
LGW40075 LE1
→P.281

ブロックの穴から光を広げる。

直接照らすのではなく、間接光でブロック塀をライトアップ。
優しい光が漏れ広がります。



おすすめ器具
エクステリアスタンド
丸型
LGW45810Z
→P.260

水盤にあかりを映し込む。

ライトアップした樹木や小さなあかりを水盤に映し、
幻想的な雰囲気を演出します。



おすすめ器具
エクステリアスタンド
丸型
LGW45810Z
→P.260

演出 | 外壁を照らす

あかりで、外壁の魅力が高まり、住まいの印象もアップします。



住まいの印象を決める外壁。ライトアップすれば、昼間とは違った表情を見せ、外壁の魅力がさらに引き立ち、住まいはもちろん街並みでも雰囲気が高まります。

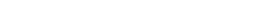
外壁をライトアップすることで、 ファサードの印象はガラリと変わります。

門まわりや玄関ポーチに加え、壁面を利用して植栽をライトアップしたり、壁面のテクスチャーを際立たせたりすることで、表情豊かなファサードが浮かび上がります。



外装材について詳しくは
「外壁材総合カタログ
2017-18」をご覧ください。

www.kmew.co.jp/catalog



柄が深いタイプの外壁

テクスチャーを照らして、表情をつくりましょう。



ネオロック・光セラ18 ラウンドウェーブ

集光タイプ

柄の凹凸が強く出せる
多灯で使うリズミカル
な印象になります。



拡散タイプ

やわらかく面を照らす
あかり。穏やかな印象
になります。



下向きの あかり

自然光と同じ光
の向きで、慣れ
親しんだあかり
になります。

上向きの あかり

昼間とは違った
表情を演出でき
るので非日常感
を出せます。



ネオロック・光セラ18 ラウンドウェーブ

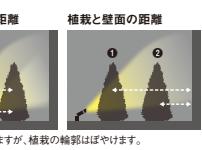
柄が浅いタイプの外壁

壁面を利用して、植栽の美しさを引き出しましょう。



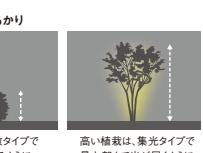
シャドウライティング

壁面に美しい影を描き、庭のアクセントをつくるテクニック。
植栽を正面から照らします。



シリエットライティング

植栽の輪郭を美しく見せ、落ちائむ零気氛をつくるテクニック。
植栽の背面を照らし明暗差をつくります。



植栽の高さとあり

低い植栽は、拡散タイプで
全体に光が広がるよう。

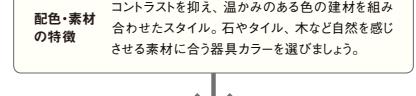
高い植栽は、集光タイプで
最上部まで光が届くよう。

エクステリアのスタイルや建築部材の色に合わせて、器具をコーディネイト。

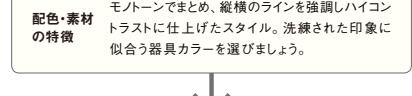
器具のカラーやデザインは、好みのエクステリアスタイルや

玄関ドアやサッシなどに合わせて選ぶと、統一感のあるファサードをつくることができます。

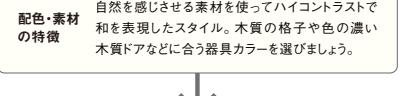
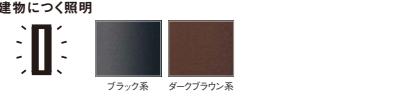
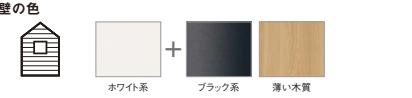
Natural ナチュラル

木のもつ優しい雰囲気を大事にした、
カフェのような自然感に溢れたスタイル。

Stylish Modern スタイリッシュモダン

シンプルさを極めた、都会的な暮らしを象徴する
シャープな感觉のスタイル。

Japanese Modern ジャパニーズモダン

和風のテイストを織り込み、
モダンに洗練させたスタイル。

共通のポイント

植栽まわりで隠して使う場合は
目立たないブラック系を選びましょう。

French Chic フレンチチック

フランスの郊外のお家に憧れる女性が好む、
素朴で味わいのあるスタイル。